

ジョブデザイン・サポートプログラム

気分障害等の精神疾患で休職中の方の

# 職場復帰支援における 事業主との調整



## はじめに

障害者職業総合センター職業センターにおいては、気分障害等の精神疾患により休職中の方々の職場への再適応を支援し、離職の防止と雇用の安定を図るため「精神障害者職場再適応支援プログラム（J D S P : Job Design Support Program）」を実施し、ストレス対処、アンダーコントロール、対人技能、作業遂行に係る復職に向けて必要となる各種スキルの付与に取り組んでいます。

こうした中であって、気分障害等を有する休職者の復職に向けて行う職務、勤務条件、職場環境等に係る事業主との協議・調整において、判断根拠とする情報の整理や共有が図られていないことにより事業主と休職者の意思や意図に隔たりを生じ、支援が不調に終わる場合があります。このような状況を踏まえ、平成 29 年度から復職調整に関するさまざまな情報を確認、整理し、共有するための支援ツールの開発に取り組むこととしました。

本マニュアルでは、支援ツールの内容、活用時の留意点、実際に活用した事例をわかりやすく取りまとめています。

本マニュアルが、気分障害等の精神疾患による休職者の方々の復職支援において活用され、職業リハビリテーションサービスの質的向上の一助となれば幸いです。

なお、本支援技法の開発にあたり、S N C 産業医事務所代表 鈴木瞬先生から産業医としての専門的知見に基づきご助言を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

平成 31 年 3 月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
障害者職業総合センター職業センター  
職業センター長 児 玉 順 子